草津白根山周辺の地殻変動*

Crustal Deformations around Kusatsu-Shiranesan Volcano

国土地理院

Geospatial Information Authority of Japan

第1図から第3図は、草津白根山周辺のGNSS観測結果である。第1図上段に基線の配置を、下段に 各観測点の保守履歴を示した。

第2図は第1図に示した基線の基線長変化グラフであり、左列は最近約3年間(2014年1月~2017 年1月)の時系列、右列は最近約1年間(2016年1月~2017年1月)の時系列である。

第3回は、電子基準点、気象庁及び防災科学技術研究所のGNSS観測点の統合解析から得られた水平 変動ベクトル図であり、「嬬恋」を固定局としている。第3回上段に最近3ヶ月間(2016年9月~20 16年12月)を、下段に最近1年間(2015年12月~2016年12月)を示した。GNSS連続観測では目立った 変動は見られない。

第4図は、「だいち2号」のSAR干渉解析結果である。ノイズレベルを超える変動は見られない。

謝辞

ここで使用した「だいち2号」の原初データの所有権は、JAXA にあります。これらのデータは、「だいち2号」に関する国土地理院と JAXA の間の協定に基づき提供されました。



草津白根山周辺GEONET (電子基準点等)による連続観測基線図

草津白根山周辺の各観測局情報

点番号	点名	日付	保守内容	
960591	草津	20150617	受信機交換	
020982	長野栄	20150201	アンテナ交換	

第1図 草津白根山周辺の GNSS 連続観測基線図(上段)と観測局の保守履歴(下段)

Fig.1 (upper) Site location map of the continuous GNSS observation network around Kusatsu-Shiranesan Volcano; (lower) History of site maintenance.



※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

第2図 草津白根山周辺の GNSS 連続観測による基線変化グラフ

(左列: 2014年1月~2017年1月、右列: 2016年1月~2017年1月)

Fig.2 Time series of baseline length by continuous GNSS observation around Kusatsu-Shiranesan Volcano;

(left) from January 2014 to January 2017, (right) from January 2016 to January 2017.



草津白根山周辺の地殻変動(水平:3ヶ月)

☆ 國定局:蝶恋(950221)

国土地理院·気象庁·防災科学技術研究所



Fig.3 Horizontal displacement by the combined analyzing system of GEONET, JMA and NIED stations around Kusatsu-Shiranesan Volcano; (upper) from September 2016 to December 2016, (lower) from December 2015 to December 2016.



背景:地理院地図 標準地図 及び 陰影起伏画像・傾斜量画像(国土地理院作成)

第4図 「だいち2号」PALSAR-2による草津白根山周辺地域の解析結果

Fig.4 Interferometric analysis of SAR acquired by ALOS-2 PALSAR-2 around Kusatsu-Shiranesan Volcano.